

感謝の気持ちが温もりとなって

暖かな日差しの中で、子どもたちが温かな雰囲気を作り出しています。今年は、休校からスタートするという異様な1年でしたが、卒業の日を間近に控えた6年生の思いが、新たな旅立ちと名残惜しさの中で温かな雰囲気を創り、1年生から5年生の子どもたちからも、6年生を送る思いと新たな学年への期待が温かな雰囲気となって伝わっているのだと思います。

さて、先日の日曜参観では、体温測定や消毒のお願いなどお手数をおかけしましたが、大勢の皆さんのご参加をいただき、子どもたちの1年間の大きな成長・発表の場を見ていただくことができました。子どもたちには、今、小さな体いっぱい輝いて表現した姿をいつまでも忘れないでほしいと願っています。

小学校時代の記憶とは、残念なことに大きくなるにつれて忘れてしまうことが多いものです。私自身もそうでしたが、中学校・高校と思春期を経て成長していく中では薄れてしまうようです。人間としての成長過程なので仕方ありませんが、小学生として、純粋に本気で感動したり悩んだり、そして輝いて表現した自分の姿ですので、大切な思い出にしてほしいと思います。また、大人にとっては些細なことであったり、当たり前なことだったりしても、その姿にしっかりと応えていってあげてください。きっと、温かい確かな記憶として深く刻み込まれるものだと思います。

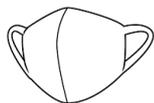
本年度もあとわずかですが、私たち職員も頑張っている子どもたちの姿や成長した姿を大切にしていきたいと思っています。

校長 土井 安博

学校運営協議会

2月25日(木)に、2回目の学校運営協議会を開催し、幼稚園の降園準備や小学校の授業を参観していただきました。その後、今年度の取組や保護者・児童アンケートの集計結果などを説明し、貴重な感想・ご意見をいただきました。ありがとうございました。

地域の皆さんへのあいさつの声に元気がないという有り難いご指摘もあったので、明日からパワーアップして、大きな声で元気よくみんなとあいさつしようね！！



ユニクロ様より、エアリズムマスクを寄贈いただきました。店頭にも売られている3枚組のものです。新型コロナウイルスの感染予防に役立ててほしいというご厚意からのものなので、各ご家庭でしっかり使ってください。本日配布しました。

新型コロナウイルスの感染が広がるなか、ユニクロは皆さんの健康と安心を守っていきたいと考えています。私たちからみなさんへ、エアリズムマスクをプレゼントします。感染予防をしっかりと、寒い冬も健康に過ごしましょう！皆さんが元気に学び続けられることを願っています。



外国語活動! (1・2年)

アンナ先生に今年最後の外国語の勉強を楽しく教わりました。お正月に食べたもの(おせちやお雑煮など)を英語で学んだり、アルファベットの復習、野菜や動物、家族の単語もたくさん教わったりしました。かしこく学べたので、ご褒美に『ライオンとねずみ』の絵本(英語バージョン)を読み聞かせしてくれました。来年も楽しく外国語学習ができるといいな～!!



しし舞い体験!

藤白ししまい保存会の皆さんに来ていただき、伝統文化の藤白ししまいを見せていただきました。記念撮影したり、獅子舞の中に入れて(?)もらったり、金箔でピカピカの獅子頭に興味津々になって触ったり…。コロナ禍で甘噛みはしてもらえませんが、貴重な体験になりました。この中から保存会に「入りたい」と思ってくれた子はいるかな?!



25年前にフランスで獅子舞を披露したんだって!!



地域ふれあい事業「内海たんけんをしよう！」



内海公民館を出発して、糺神社跡地へ。奥まったところに石碑が建てられていて、普段なら見逃してしまうような場所にびっくり。それから、小中の地蔵さんと藤白神社へ行き、神社なのに、阿弥陀如来像や薬師如来像、千手観音像等が祀られている部屋で、神社にまつわるお話をたくさん教えてもらいました。

日曜参観



地域を歩いて自分たちで考えた安全マップを3つの班に分かれて説明していきました。それから、体育の「シンクロマット」に挑戦。グループ毎に練習してから、本番を見てもらいました。息を合わせて前転・後転・側転を華麗に披露しました。体育館いっぱいの参観者で、とても緊張しましたね。

1年間の楽しかった思い出を一人ひとり張り切って紹介しました。それから、【くじらぐも】の音読劇に挑戦しました。みんな大きな声で最高の笑顔で発表できました。すごく上手でした。



3年生



1年生

2 年 生



「町」たんけんで見つけてきたことをグループ毎に考えて発表していきました。どのグループも、自分が一番驚いたこと・気になったことを上手くまとめられていました。後半は、【スーホの白い馬】の音読劇をしました。緊張しながらも、大きな声で最後まで練習してきた成果を披露できました。



5年生で学習してきたことをクイズ形式に出題し、保護者の皆さんにも考えてもらいました。あまり回答してくれる人はいなかったけど…。上手く発表できました。そして、音楽発表を聞いてもらいました。リコーダーで「少年時代」を。これは卒業式の退場曲です。合唱は「ピリブ」合奏は「虹」を披露しました。きれいなハーモニーを目指してがんばりました。



5 年 生



初め、リコーダーで「オーラリー」と「茶色的小びん」を聞いてもらいました。それから、【ごんぎつね】の音読劇を披露しました。長くて音程を取るのが難しい曲もあったけどがんばりました。最後に、将来の夢ややりたい自分を一人ひとり発表していきました。夢の実現に向けてトライ！！



4 年 生



コロナ禍でしたが、細心の注意を払っていただきながら、今年最後の参観を実施することができました。学習してきたことをどの学年も一生懸命発表形式で披露できたと思います。多数ご出席ありがとうございました。また、4年生の保護者の皆様には、参観後遅くまで残り来年度の役員体制を決めていただきました。ご苦勞様でした。今年度本部役員の皆様には、その時の司会・進行をしていただきました。お疲れ様でした。



最後の参観を最高の形で終わられるように、「風を切って」等の合奏と「生きる」の詩の群読をがんばって披露しました。その後、6年間の振り返りDVDをみんなで観ながら、ほっこりしました。低学年の頃の自分はとてもかわいかったな〜と思った子も多かったでしょう。そして、最後にサプライズ！！家族のために作った小物(クッションやトートバッグ、ウォールポケットなど)を手紙付きでプレゼント。このドッキリには、目頭を押さえるお母さんの姿も…。最高の参観になりました。



「今まで育ててくれてありがとう！大切に使ってね。」
「大事に使うね。…」



「お世話になりました。これからもよろしくね！」
「うう…こんなシチュエーションはダメよ…。でも、ありがとう。本当にうれしいよ。」



「上手に作れたね。ありがとう。」
「うん。」

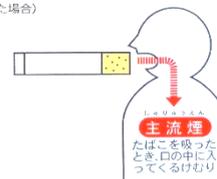


禁煙教室

■主流煙と副流煙の比較 (主流煙中の物質を1とした場合)

副流煙
火のついていないところから出るけむり

アンモニア	46.3倍
酸化炭素	4.7倍
ニコチン	2.8倍



(米田厚生・教育・福祉会1975)



かわらの小児科の西端 昌治先生をゲストティーチャーに迎え、喫煙することによって、身体にどんな悪影響を及ぼすかを5年生がしっかり学びました。たばこを吸わない人と吸う人の運動機能の違いや副流煙の影響などは、図や写真などを使ってわかりやすく教えてくれました。子どもたちも、「すごく身体に悪いことがわかったから、大人になっても絶対に吸わない！」という感想を多く書いてくれました。

西畑先生は、なんと内海小学校の卒業生、皆さんの大先輩です。ためになるお話をありがとうございました。



ミュージカル鑑賞

走れメロス



2月10日に、劇団「あとむ」さんによる素劇ミュージカル「走れメロス」を鑑賞しました。我々の知っているミュージカルと少し違い、主人公のメロスや友人のセリヌティウス、その弟子のフィロストラスなどが人形で劇をするミュージカルでした。低学年にもわかりやすく、歌あり、笑いあり、そして、感動ありと「走れメロス」に込められた【友情・信頼・正義】を実感しました。舞台構成や演出も素晴らしい1時間15分の観劇でした。



終了後に、児童を代表して嶋本くんがあいさつを、村田さんと冷水さんが花束をお礼に渡しました。退場するときには劇団員の皆さんが、ソーシャルディスタンスを保ちながら出口でお見送りをしてくれました。たまたま高学年は一緒に記念写真を撮りましたが…。また一つ貴重な思い出ができました。



貴重なご意見ありがとうございました！

学校アンケート（保護者）

		令和2年度		令和元年度	
		5・4	2・1	5・4	2・1
	※表示している数字は、百分率（％）です ※色塗りの数字は、昨年度よりアップしたもの	よく当てはまる・だいたい当てはまる	やや当てはまらない・当てはまらない	よく当てはまる・だいたい当てはまる	やや当てはまらない・当てはまらない
学校について	1 学校は、授業や宿題を通して、子どもに基礎的な学力がつくよう学ばせている。	91.4	7	92.9	2.1
	2 学校は、あいさつやマナー、モラル向上に努めている。	87.7	7.6	86.4	5
	3 学校は、体力向上や健康に配慮した取り組みを行っている。	92.2	3.9	86.4	2.9
	4 学校は、子ども一人ひとりのことをよく理解しようと努めている。	88.3	8.6	82.9	9.3
	5 学校は、子どもの安全を確保し、安心して過ごせるように取り組んでいる。	89.1	6.2	87.9	5
	6 学校は、保護者からの連絡や相談に丁寧に応じている。	91.4	7	92.9	4.3
	7 学校は、学校だより、学年だより、懇談会等により、行事予定や児童の様子をよく知らせようとしている。	97	3.1	96.4	1.4
	8 学校は、子どもの学習や学校生活の様子を知るための機会として、授業参観や懇談を適切に設けている。	92.2	5.5	97.9	0.7
	9 学校は、保護者や地域の声を取り入れている。	82	9	77.1	3.6

子どもについて	10	子どもは、学校へ行くことを楽しみにしている。	90.3	8	86.4	12.9
	11	子どもは、授業がわかりやすいと言っている。	82.7	12.6	74.3	16.4
	12	子どもは、困ったこと等を教職員に相談できている。	77.4	17.1	72.1	22.1
	13	子どもは、授業や学校行事に積極的に参加している。	92	4	87.1	7.9
	14	子どもは、家庭学習（宿題を含む）をしている。	88	9.1	90.7	9.3
	15	子どもは、読書している。	57.7	39.4	49.3	49.3
	16	子どもは、人を思いやる心が育っている。	89.7	6.9	87.9	7.1
保護者について	17	子どもは、家庭や地域であいさつしている。	81.2	16.5	81.4	15.7
	18	保護者は、授業参観や学級懇談、講演会等に積極的に参加している。	86	11.7	85.7	13.6
	19	保護者は、学校や学年・学級の通信をよく見ている。	94.5	3.9	95	5
	20	保護者は、今、子どもが学習している内容をよく知っている。	75.2	22.5	69.3	24.3
	21	保護者は、子どもに基本的な生活習慣（早寝・早起き・朝ごはん・歯磨き・片付け等）がつくよう、努力している。	93	5.4	89.3	10.7
	22	保護者は、マナーやモラルが向上するよう子どもに話している。	93.8	3.9	92.1	7.9
	23	保護者は、平素から子どもと会話するよう心がけ、子どもが困ったときに相談できるようにしている。	94.8	3.9	94.3	5

<自由記述で寄せられたご意見です>

- 今学年はコロナで大変でしたが、娘は学校がすごく楽しいようです。授業もわかりやすく楽しいようです。習った内容をうれしそうに話しています。有り難いです。(6年)
- 毎年2月に日曜参観がありますが、ウィルス(コロナ、インフル、ノロ...)に感染しやすい冬期を避けて行うべきだと思います。(6年・4年)
- 学校内で起こったケンカやケガなど小さなことでも電話等で報告をしてもらいたいです。子供の中には知られるのが嫌で、親に話さず隠して放置する子もいるので、知らせてもらえたらと思います。(4年・3年)
- 担任はとても良い先生なので、子供は担任の話をよく聞かせてくれます。信頼できるし、子供を安心して預けられます。(3年)
- 和歌山新報に記事を載せてもらえるとき、知らせてほしい。日高新報(1/31)には載っていたそうです。楽しみにしています。(3年)
- 緊急時に使用されているメールの内容がわかりにくいときがあります。先日の安全マップづくりの放送時間のメールでも少しそう思いました。日時などお知らせしていただける際は、特にそう思います。色々運営の方も大変かと思いますが、よろしくお願いします。(3年)
- いつもありがとうございます。コロナで大変ですが、今年度もあと少し、よろしくお願いします。(2年)
- 授業の進み方が早いような気がします。コロナで休校があった為、少し遅れを取り戻すなどの理由はあると思いますが、学年が上がって勉強が難しくなっていた時に、内容を理解できないまま次の学習に進んでいったら、段々とわからないが増えて、大変になりそうで心配です。家庭学習や塾に行っている授業の進め方が当たり前の時代なのかもしれませんが、子供がこれからも理解していけるかが少し不安です。また、コロナの先行きもまだまだわからないので、今後オンライン授業等が休校になった際に早急にできるように取り組んでほしいです。タブレットの配布等も積極的に実施してほしいです。(2年)
- 夜、学童のお迎えに行ったとき、暗くて駐車場の白線が見えづらいので、改善していただきたいです。(1年)
- 子供の好奇心と視覚的なわかり易さから、タブレットの通信教育を続けていますが、紙に字を書くことを苦手にさせてしまった原因の1つかも...と今悩んでいるところです。学校でも、タブレットを使うことになりましたが、それ以前の懇談会で、「覚えた漢字を次は書くときにも使えるように...。」と字を書くことの話をしていただいたのが印象的でした。これからも子供たちは何をどこまで必要とされるのか、親もわからない状態で困ってばかりです。親もこれからの教育のことをどんどん知りたいという気持ちです。(4年・1年)